

会 議 録

会 議 名	第25期小金井市公民館企画実行委員の会議 第18回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和2年1月7日(火) 午前9時30分～正午		
開 催 場 所	学習室C		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、川原美紀委員 金ヶ江博紀委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、高橋義教、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会(12月18日開催)の報告</p> <p>2 三者合同研修会について</p> <p>3 令和2年度講座について</p> <p>4 各講座の報告・計画 [報告] 市民講座「器具を使わず筋トレ」 [計画] 成人学校「編んで脳トレ!布ぞうり講座」、成人学校「防災クッキング…“ポリパン”～誰でも簡単!ポリ袋でパン作り」、成人学校「江戸野菜に親しもう」、音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」、高齢者学級「けやき学級」、令和2年度 第37回貫井南センターまつり「特別イベント」</p> <p>5 その他 ・企画実行委員連絡会会議録の訂正について ・月刊こうみんかん3月号1面「研究大会報告」について</p> <p>次回の日程 令和2年2月4日(火) 午前9時30分～ 学習室C</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会（12月18日開催）の報告

(1) 報告事項

ア 貫井北センター・東センター運營業務委託プロポーザルについて

10月から委託業者の公募をプロポーザル方式で行い、12月11日に現在の委託先である、NPO法人市民の図書館・公民館こがねいに決定した。結果は市報1月1日に掲載する。

イ 都公連委員部会運営委員会について

・第56回東京都公民館研究大会関連で、委員部会が担当する第4課題別集会の時間配分、会場設営、配布資料、グループ討議の進め方の委員会内の理解を深めた。

・情報交換テーマ（公民館施設使用料の有料化）のまとめが終わり、次回の公運審に報告する。

・各市の公運審だよりについて、日野市のカラー化、国分寺市報掲載している、また、西東京市の発行削減等の話題が出された。

ウ 公民館事業の報告について

貫井南分館から成人学校「そば打ち体験」、高齢者学級「けやき学級」を提出。質疑なし。委員からは本館主催の市民アカデミーの若年層の応募が少なかったことを準備会で検討してもらいたいことと東分館主催市民講座「ゼロから学ぶSDGs～地球を守るための17の共通目標を考える～」は続けてもらいたいとの話があった。

(2) 協議事項

ア 小金井市公民館中長期計画について

事務局から、分館の委託化を進める考えから、これまで本館機能についての議論であったが、これからの公運審で業務委託を検討してもらいたいと提案した。職員は新庁舎にいて、分館は専門性を発揮し、役割分担し公民館の継続は守っていくとした。委員からは緑センターに付随する青少年センター機能についての整理と市の考え方の提示を依頼された。また、南センターについては児童館との併設ということもあり、主管課との調整があることから、行政からの方針待ちとする。考慮点として、職員の育成について及び緑センター、貫井南センターの実態把握が必要であり、見易い形での資料作りを前提として、課題の整理及び職員育成の考え方を示すことを求められた。

(3) 審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは提出なし。質疑なし。

(4) その他

・三者懇談会（社会教育委員の会議、公民館運営審議会、図書館協議会）の報告（令和元年12月9日開催）

2 三者合同研修会について

2月4日（火）公民館貫井南分館学習室A Bで実施の第56回東京都公民館研究大会小金井報告会に続いて、午後2時15分から4時15分に実施予定。テーマ「若い世代を公民館へ呼び込むために・・・」とし、グループワークで課題共有とアイデア出しを行うことを主眼としている。1月中旬に参加者人数の確定をしてから1グループ5、6人としてグループ分けを行う。各グループの討議ジャンルは、講師との打ち合わせでは各グループに選択してもらおうとしたが時間短縮のため、事務局側で指定していくこととする。当日の進行は松本が行い、貫井南スタッフは会場設営が終われば各々グループに所属して討議に参加してもらうこととなる。

3 令和2年度講座について

成人学校は、今年度に引き続き「書に親しむ」、「そば打ち体験」、夏休み実施予定の「軽量粘土でデコレーション」、新しいところでは新規の講師で昨年実施できなかった植物関係の内容で生活に生かせる植物関連講座として、薬用として、また食べることができる草などを講座として行う方向で検討していくこととする。センターまつりの公民館特別イベントとして、昨年に引き続き親子で楽しめるものとして、山崎詩郎さん（東京工業大学助教）に実施してもらうこととなり、今後内容について詰めていくこととする。市民講座では「健康・運動」から、今年度実施の「器具を使わず筋トレ」に引き続き、ピラティスの実施提案があり検討していくこととする。残った回数については、7月に企画実行委員の改選があることからその後の企画とする。

4 各講座の報告と計画

【報告】

○市民講座「器具を使わず筋トレ」

昨年、11月30日、12月7日共に土曜日の午前10時から正午に実施した。平均年齢は63歳、最低年齢36歳から79歳と幅広い参加となった。講座の初めに身体や筋肉の動き等の話しの後に、講師が解説を交えながら動作を行い、受講者も身体を動かしていった。定員20人に対し13人の受講であったが、この人数で講師が受講者への指導が丁寧に行き届いたことは良かった。受講者の感想でも今後も続けてほしいとの意見があり、人生100年時代を鑑み、来年度も「健康、運動」に対しての講座を行っていくこととする。参加しやすことを考慮し、子ども連れの参加についての検討を行うこととする。

【計画】

○成人学校「編んで脳トレ！布ぞうり講座」

2月19日（水）午前10時から正午に実施予定。定員は10人から8人へ変更。事前準備として布を貫井南分館でも利用者からもらっているが8人分は揃っているが、布を割く作業と割いた布の長さの把握が残っている状態である。

○成人学校「防災クッキング…“ポリパン”～誰でも簡単！ポリ袋でパン作り」

2月7日（金）午前10時から正午に実施予定。市報1月15日号、月刊こうみんかん1月号で募集する。フライパン、携帯コンロは手配済み。

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

昨日6日（月）に新年会を学習室ABで行った。2月の野外研修についてはウド農家の見学を実施予定であるが、見学先については調整している。令和3年度からの新規講座については、12月11日（水）に東京学芸大学、緑分館、江戸野菜スタッフ、貫井南分館で打ち合わせを行い、緑分館から新しい講座の概要を説明、ただ、東京学芸大学からは学内の授業や研究に使用したため、今の農地面積の確保は難しくなるとの話しがあり、再度、内容の検討を行うこととなる。このことは、江戸野菜を継続していても同様であるとのことであった。

○音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」

東京学芸大学ウィンドアンサンブルによる管弦楽の演奏を令和2年3月15日（日）午後1時開場、1時30分開演予定。楽曲は休憩を挟んで12曲を予定。12月6日（金）に打ち合わせでは、楽曲は子供から高齢者まで楽しめる曲目となっていること、演奏者は15人、楽器は庁用車で運搬を行う予定。当日の午前中にリハーサルを行う。司会進行は東京学芸大学が行う。定員を70人の申し込み順とし、当日参加も可能としている。等の確認を行い、次回最終打合せとして1月23日（金）に行う。

○高齢者学級「けやき学級」

2月5日（水）午前10時からの準備会資料の検討を金ヶ江委員と行き、作成した。今年度実施の閉講式でまとめた次年度以降の講座内容希望を考慮したもので、楽器の演奏、食に関すること、防災、キャッシュレス決済等含めたものとなっている。

○令和2年度 第37回貫井南センターまつり「特別イベント」

山崎詩郎さん（東京工業大学助教）に親子で楽しめるサイエンスショーを実施予定。シャボン玉を一気に出すのが子供に人気を博している。センターまつり準備会は2月18日（火）及び3月17日（火）の午後1時30分から3時30分に開催予定。

5 その他

- ・平成元年度企画実行委員連絡会会議録の訂正について
- ・月刊こうみんかん3月号1面「研究大会報告」について編集方針が決めて原稿依頼をする。

次回の日程 令和2年2月4日（火）午前9時30分～ 学習室C